

地震発生時及び南海トラフ地震臨時情報発表時の対応について(令和7年度版)

富士市立東小学校

1 突発的な地震発生時の対応について

状況	登・下校中	在校中	校外活動中	在宅時
震度 4 以下	危険を感じる揺れの場合は、安全に十分に気を付けて、自宅か学校のどちらか近い方に、速やかに移動します。	安全を確認し、通常通り活動します。	安全を確認し、原則計画通り活動します。	登校準備中に危険を感じる揺れの場合、保護者の判断で自宅待機とします。安全を確認後、登校します。
震度 5弱 以上		原則、教育活動を中止し、保護者への引き渡しを行います。引き渡しができない児童については、校内に留め置きます。		原則、休校とします。保護者の管理下で行動します。

2 南海トラフ地震臨時情報の発表時の対応について

状況	登・下校中	在校中	校外活動中	在宅時
①調査中 ②巨大地震注意 ④調査終了		通常通り活動します。		通常通り登校します。
③巨大地震警戒	自宅か学校のどちらか近い方に速やかに避難します。	原則、教育活動を中止し、保護者への引き渡しを行います。引き渡しができない児童については、校内に留め置きます。		自宅待機し、保護者の管理下で行動します。
「③巨大地震警戒」が発表された場合、安全確保や今後の学校運営に関する協議等のため、 <u>3日間程度の臨時休校</u> となります。				

南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、状況に応じて以下のキーワードで南海トラフ臨時情報が発表される。

情報名	キーワード	情報発表条件
南海トラフ地震臨時情報	①調査中	観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
	②巨大地震注意	南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界においてM7.0以上M8.0未満の地震や通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合等 ※情報発表後7日以内に、南海トラフ沿いで巨大地震が発生する確率は通常の数倍程度の状態
	③巨大地震警戒	南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界においてM8.0以上の地震が発生したと評価した場合 ※情報発表後7日以内に、南海トラフ沿いで巨大地震が発生する確率は通常の100倍程度の状態
	④調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当たらない現象と評価した場合